



伊井澤 一郎
議員

農業振興政策について

農業振興政策について

質問

市内の中山間地では休耕地、耕作放棄地が年々多くなっているが、その防止策は。また、当市の農業特区の現状について伺う。

市長答弁

農業者の高齢化等により離農が進む中、農地集積による耕作規模の拡大を図っているが、即効性のある対応は困難な状況にある。農業特区については、平成21年の農地法等の改正により一



後藤 善和
議員

中学生の海外派遣事業について

中学生の海外派遣事業について

質問

平成23年8月に実施した糸魚川市中学生海外派遣事業(香港)について、帰国後、参加者の体験は各校でどのようなよう

教育長答弁

参加生徒の体験は各校の報告会で生徒へ伝えられ、今後の学習の刺激になっていると考えている。昨年10月に開催され

般法人の農業への参入がしやすい仕組みとなり、市内では、これまでに特定法人4社が農業参入している。

節電と自然エネルギーへの取り組みについて

質問

原発事故以来、市全体で節電意識や自然エネルギーへの期待が高まっているが、公共施設の照明や街路灯をLEDとする計画や、新施設での太陽光発電等の設置計画について伺う。

市長答弁

また、農業用水・上下水道などに低コストで設置が可能とされる流水式小水力発電について考えを伺う。公共施設においては、太陽光をはじめとした新エネルギー設備の設置や、LED等の省エネルギー機器の導入を進めていく。小水力発電については採算性や安定稼働等の課題があるが、国や企業の取組動向を把握する中で、普及促進に努めたいと考えている。

たジオパーク検定に小・中学生91人が受験するなど、意欲的な姿勢も見受けられたことは成果の表れと受け止めている。なお、香港への派遣事業については、当面継続していく考えである。本年の派遣で明らかになった課題等の検討を進め、より充実させていきたいと考えている。

平成22年度の重点施策について

質問

平成22年度の重点施策のひ

市長答弁
重点施策については、予算編成部課長会議をはじめ、機会あるごとに職員への周知を図ってきた。

また、平成22年度、企画財政課内に地域と行政とのパイプ役を担う地域振興係を設置したが、係の地域担当者が直接地域に向き、地域の声を聞



能生涯学習センター屋上の太陽光発電設備

《その他質問項目》

- ・糸魚川市内小中学校統合による校舎跡地利用状況について
- ・市内ジオサイトの携帯電話不感地区の解消について

くとともに、総合計画後期基本計画において地域づくりビジョンを策定したことにより、今後の地域づくりを推進する足がかりができたものと思っ

《その他質問項目》

- ・市長は、常任委員会には極力出席すべきではないか。
- ・市長は、職員の顔と名前をどれだけ認識しているか。